

以下の問いに答えよ。

- (1) 実数全体を定義域とする連続関数 $f(x)$ は、すべての x に対し、 $f(x) > 0$ をみたすとする。正の実数 t に対し、定積分

$$\int_{-t}^t \frac{f(x)}{f(x) + f(-x)} dx$$

を求めよ。

- (2) 定積分

$$\int_{-\pi}^{\pi} \frac{1}{1 + e^{-2 \sin x}} dx$$

を求めよ。

(22 信州大 後理 4)

【答】

- (1) t
 (2) π

【解答】

- (1) $I = \int_{-t}^t \frac{f(x)}{f(x) + f(-x)} dx$ とし、 $x = -u$ とおくと

$$dx = -du \quad \begin{array}{c|c} x & -t \rightarrow t \\ u & t \rightarrow -t \end{array}$$

であるから

$$I = \int_t^{-t} \frac{f(-u)}{f(-u) + f(u)} (-1) du = \int_{-t}^t \frac{f(-u)}{f(u) + f(-u)} du$$

$$\therefore I = \int_{-t}^t \frac{f(-x)}{f(x) + f(-x)} dx$$

となるので

$$2I = \int_{-t}^t \frac{f(x)}{f(x) + f(-x)} dx + \int_{-t}^t \frac{f(-x)}{f(x) + f(-x)} dx$$

$$= \int_{-t}^t \frac{f(x) + f(-x)}{f(x) + f(-x)} dx = [x]_{-t}^t$$

$$= 2t$$

$$\therefore I = t$$

よって

$$\int_{-t}^t \frac{f(x)}{f(x) + f(-x)} dx = t \quad \dots\dots(\text{答})$$

である。

- (2) $\int_{-\pi}^{\pi} \frac{1}{1 + e^{-2 \sin x}} dx = \int_{-\pi}^{\pi} \frac{e^{\sin x}}{e^{\sin x} + e^{\sin(-x)}} dx$

であり、 $e^{\sin x}$ は実数全体を定義域とする連続関数で、すべての x に対し $e^{\sin x} > 0$ を満たす。 $t = \pi$ 、 $f(x) = e^{\sin x}$ とおけば、(1) の結果より

$$\int_{-\pi}^{\pi} \frac{1}{1 + e^{-2 \sin x}} dx = \pi \quad \dots\dots(\text{答})$$

である。